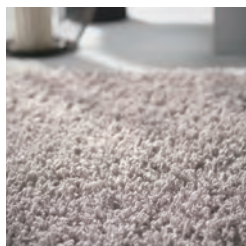




CORPORATE PROFILE



顧客ニーズに対応し、社会に貢献する インテリア総合メーカーを目指します。

株式会社スミノエは、1998年にインテリア業界における住江織物の基幹事業を担う事業会社として設立されました。

SUMINOE GROUPは、創業140年を超える歴史のなかで、国産初となるタフテッドカーペットやタイルカーペットを製造し、日本のインテリア業界の一端を担ってまいりました。

そして年々、切実さを増している環境問題や健康問題にいち早く対応し、「KKR+A」(健康・環境・リサイクル+アメニティ:快適さ)を基本理念として、みなさまに安心してお使いいただけるインテリア製品づくりに鋭意努力するとともに、

企業の社会的責任という課題にも、積極的に取り組んでいます。

「スミノエ」の伝統は、その歴史のなかにあるのではなく、挑戦しつづける姿勢の中にあると考えます。

健康に配慮し、環境にやさしく快適であること……

わたしたち株式会社スミノエは今後も伝統を継承しつつ、みなさまに安心していただける、そして喜びを共有できるインテリア製品づくりに挑戦してまいります。



代表取締役社長
村瀬 典久

VISION

わたしたちの目指す未来

時代や地球と調和する
「新しい快適のスタンダード」を
織りあげよるこび広がる
未来の暮らしをつくる。

MISSION

わたしたちが果たすべき使命

くらしに寄り添う
技術とアイデアで
人と社会にやさしい空間を
世界中へ。

SPIRIT

わたしたちが大切にしている価値観(社訓)

業界の先駆者としての
誇りをもち、
和協、誠実、不屈の精神を
つらぬく。

VALUE
SUMINOE “4C” Values

事業活動の基本指針

- Challenge** 業界の先駆者としての高度な技術力と幅広い顧客基盤を礎に、新たな事業展開にチャレンジする。
- Create** 独自の技術を掛け合わせ、新しい価値を創造する。
- Customer** 顧客に誠実に寄り添う力と先見性をもとに、新たな課題を抽出し開発に活かす。
- Contribute** 人にも地球にもやさしいモノづくりをこれからも追求し続ける。

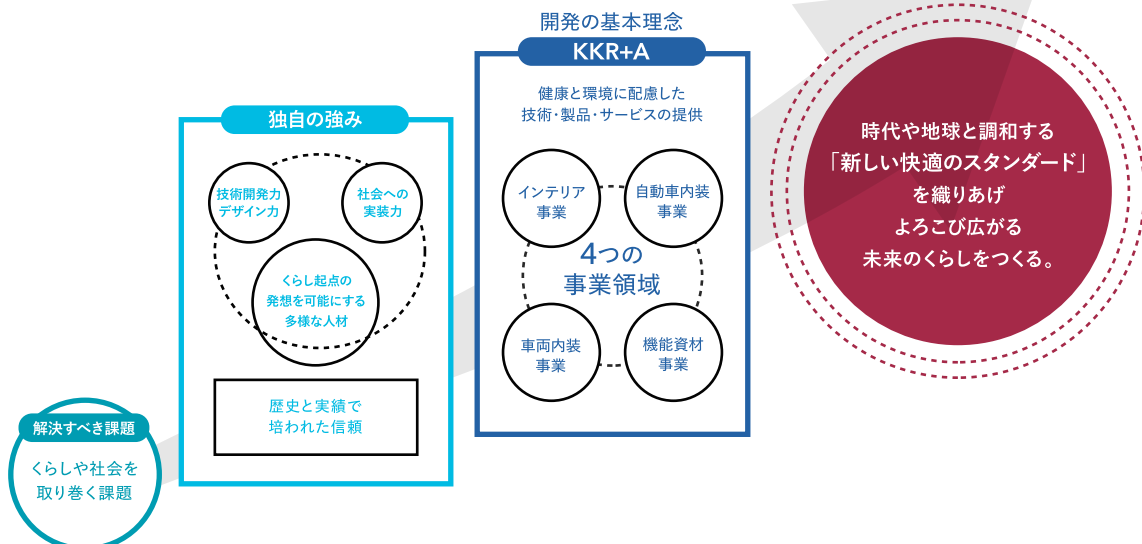
SUMINOE GROUPの 社会価値創造プロセス

SUMINOE GROUPは、くらしや社会を取り巻く課題に対し、くらし起点の発想をベースに、築き上げてきた実績とノウハウによる「技術開発力」と、幅広い事業領域と顧客基盤を活かした「社会への実装力」を強みに、4つの事業をワールドワイドに展開しています。

各事業においては、開発の基本理念であるKKR+Aを実践することで、技術や製品、サービスを通じて、サステナブルな社会の実現に向けた責任を果たすとともに、VISIONである、時代や地球と調和する新しい快適のスタンダードを織りあげ、よるこび広がる未来の暮らしをつかっていきます。

MISSION

VISION



会社概要

corporate
summary

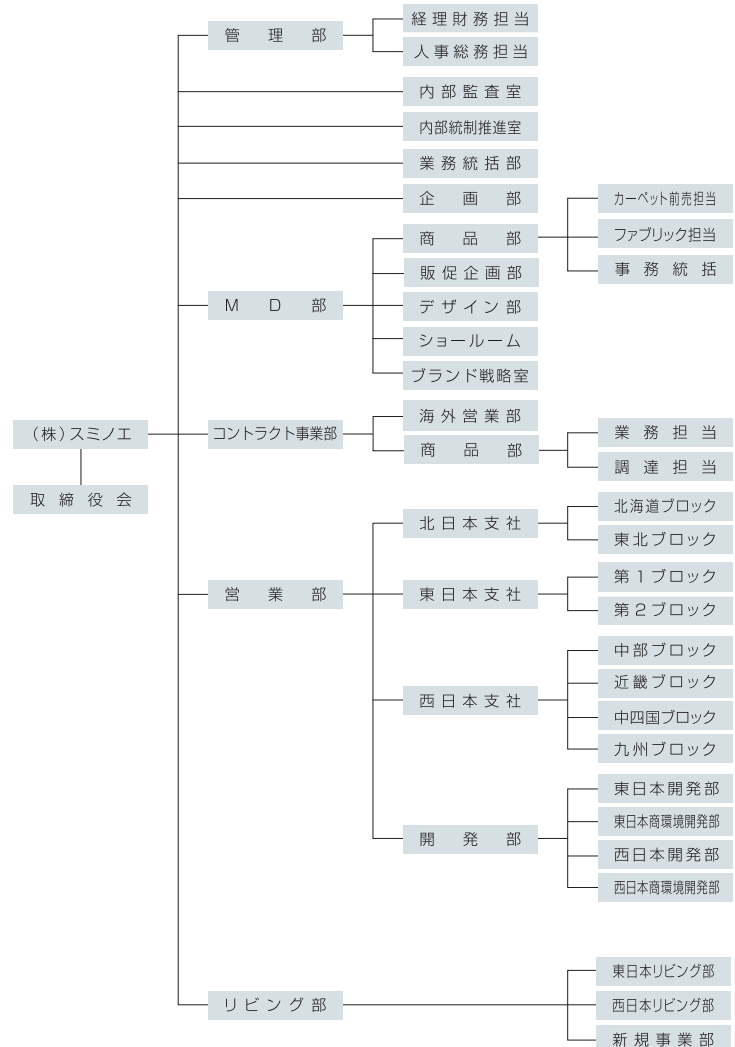


インテリアの明日を創造する。グループ各社のバックアップとともに。

会社名	株式会社 スミノエ SUMINOE CO.,LTD.																		
本社所在地	〒550-0013 大阪市西区新町二丁目4番2号 電話 06-6537-6301(代表)																		
沿革	1998年12月1日 設立																		
資本金	3億円																		
従業員数	396人(2023年5月31日現在)																		
取引銀行	みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行																		
会社役員	<table border="0"> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>村瀬 典久</td> </tr> <tr> <td>専務取締役</td> <td>パーク ジョンウ</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>佐藤 光生</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>佐々木 和馬</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>水野 明秀</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>袋井 啓勝</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>板倉 義貴</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>内藤 武司</td> </tr> <tr> <td>監査役</td> <td>市川 清一</td> </tr> </table>	代表取締役社長	村瀬 典久	専務取締役	パーク ジョンウ	取締役	佐藤 光生	取締役	佐々木 和馬	取締役	水野 明秀	取締役	袋井 啓勝	取締役	板倉 義貴	取締役	内藤 武司	監査役	市川 清一
代表取締役社長	村瀬 典久																		
専務取締役	パーク ジョンウ																		
取締役	佐藤 光生																		
取締役	佐々木 和馬																		
取締役	水野 明秀																		
取締役	袋井 啓勝																		
取締役	板倉 義貴																		
取締役	内藤 武司																		
監査役	市川 清一																		
営業品目	カーペット・カーテン等 各種インテリア製品の製造・販売																		

組織図

organizational
chart



豊かな生活に潤いをあたえるカーテンやカーペットをはじめ、
業務用床材、伝統と技術が織りなす緞帳、
そして美術工芸織物まであらゆる市場のニーズにお応えします。

K(健康)K(環境)R(リサイクル)+A(アメニティ：快適さ)を開発の基本理念に、公共施設、ホテル、学校、病院、
オフィスから一般のご家庭に至るまでデザイン性・機能性・安全性を兼ね備えたインテリア商品を提供しています。

カーテン



住宅のみならず、公共施設、医療・福祉施設、教育施設、オフィス、ホテル・旅館などでお使いいただけるカーテンを、スミノエブランドとしてお届けしています。最新の流行を取り入れ、かつ遮光や防炎、ウォッシュブル等の機能性をそなえた、品質の高いカーテンを開発・生産しています。

オーダーカーテン

- ・ mode S (モードエス)
- ・ U Life (ユーライフ)

医療・福祉・教育 コントラクト用カーテン

- ・ コントラクト Face (フェイス)

既製カーテン

- ・ DESIGN LIFE® (デザインライフ)
- ・ cöln (コルネ)

業務用カーペット



タイルカーペットのエコスシリーズに代表されるように、革新的な技術と手織り緞通や綴織緞帳など伝統技術を融合させた製品を、国会や迎賓館、宮内庁をはじめ、あらゆる空間へおさめて参りました。一流ホテルへ納入する別注カーペットはもちろん、オフィスや商業施設で使われる各種タイルカーペットも全国の営業担当者が対応します。

タイルカーペット

- ・ 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

フリーアクセスフロア

- ・ SE ライト
- ・ SJ スチール

ロールカーペット

- ・ Carpet Concierge (カーペットコンシェルジュ)

置敷きビニル床タイル5mm厚

- ・ AVANCERA FLOOR (アヴァンセラフロア)

高機能塩ビ硬質床材

- ・ LVT (ラグジュアリービニルタイル)

塩ビ織カーペット

- ・ HT FLOOR 2tec2® (ツーテックツー)

一般家庭用カーペット



心休まる住空間を創りだす、快適なカーペットやラグ・マットを企画し製造しています。一般のお客様のニーズも多岐にわたり、さまざまなご要望があります。そんな声にお応えするために、あらゆるタイプや大きさのカーペット、ラグ・マットをご用意しています。

住宅用カーペット

- ・ HOME® RUG MAT (ホームラグマット)
- ・ BIG SIZE RUG (ビッグサイズラグ)
- ・ piece® (ピース) 帖敷 Carpet Collection
- ・ COLOR PALETTE® (カラーパレット)
- ・ RUGRUG (ラグラグ)

SUMINOE GROUP は、時代の大きな流れをとらえ、 インテリアメーカーとして貢献してまいりました。



創業者 村田 伝七

1883年(明治16年)、大阪の住吉村(現在の住吉区)で創業し、1890年(明治23年)にカーペットを、1896年(明治29年)に鉄道車両のシート表皮材として使われるモケットの製造に日本で初めて成功、日本のインテリアのパイオニアメーカーとして、ライフスタイルの近代化と自動車・鉄道車両内装の発展に大きく貢献してまいりました。
創業以来140年にわたり、幾多の多難を乗り越え、業界の先駆者として果敢に挑戦してきた歴史の1ページをご紹介します。

明治 1883年～日本の近代化への貢献

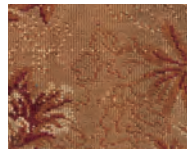
文明開化によって西洋文化が流入した明治時代、当社は帝国議会議事堂(現国会議事堂)といった日本を代表する建築物や、国策によって進められた鉄道に内装材を納め、日本の近代化に貢献しました。

帝国議会議事堂

1891年(明治24年)、帝国議会議事堂開設時に緞通を納入。現在の国会議事堂にも、「国会の赤じゅうたん」や本会議場の椅子張地などを納入し続けています。



帝国議会議事堂(国立国会図書館蔵)



当時納入した緞通

路面電車

1895年(明治28年)、京都を走り始めた路面電車は、市民の足として各地に広がり、当社が大阪市営電気鉄道(現地下鉄)のシート表皮材に「市章」をデザインすると全国的なブームとなりました。



難波橋と大阪市営電気鉄道(国立国会図書館蔵)



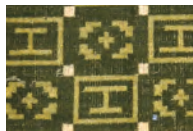
大阪市営電気鉄道



京都電気鉄道

国鉄

1896年(明治29年)、シート表皮材として日本で初めて手織りによるワナモケットの製作に成功、1899年(明治32年)、国鉄で採用されました。



当時の国鉄シート表皮材

住吉工場建設



1903年(明治36年)、当社の主力工場として長年活躍した住吉工場を建設。

大正 1912年～

住江織物合資会社創立

1913年(大正2年)、住江織物合資会社を設立。法人としての住江織物の百年の歴史の第一歩が印されました。



帝国劇場

1915年(大正4年)、帝国劇場に椅子張地を納入。1966年(昭和41年)の大改装でも採用されました。



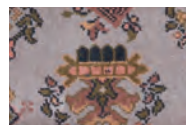
帝国劇場 舞台正面
(国立国会図書館蔵)



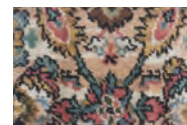
帝国劇場 椅子張地

船舶

大正期、大阪商船(現商船三井)の一等室へカーペットを納入。昭和期には、日本の有名船の多くに当社の製品が採用されていました。



大阪商船 一等室カーペット



戦艦大和 艦長室用カーペット

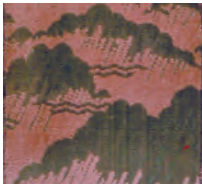


昭和 1926年～ インテリアの大衆化へ尽力

戦後復興と高度経済成長期には、当時高価だったカーペットの工業化を推進し、一般家庭での普及に努め、またモータリゼーションの勃興に合わせて日系自動車メーカーへ内装材を納める等、インテリアファブリックスの大衆化に尽力しました。

自動車産業

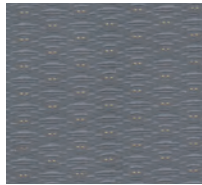
1931年(昭和6年)、フォード、ゼネラルモーターズが日本で組み立て生産をしていた自動車に、カーペットとシート表皮材を納入。1958年(昭和33年)、トヨタ自動車工業(現トヨタ自動車㈱)にシート表皮材を納入したのを皮切りに、国内自動車メーカーから次々に採用されました。



日本ゼネラルモーターズ
シート表皮材



フォード フロアカーペット



トヨベツクラウン シート表皮材



当時の宣伝用写真

フライング・フェザー

1955年(昭和30年)、当時自動車ボディ製造を手がけていた当社子会社「住江製作所」が、2シーターのオープンカー「フライング・フェザー」を製造しました。

住吉工場 行幸啓



1956年(昭和31年)、天皇・皇后両陛下、住吉工場行幸啓。

タフトン



見本帳

高度経済成長期、「タフトン」カーペットを発売。それまで高級品だったカーペットが、生活必需品となるきっかけを作りました。

昭和新宮殿「豊明殿」

1968年(昭和43年)、皇居宮殿のホールでは最大のスケールを誇る宴会場「豊明殿」に、日本画家 杉山寧氏原画の836m²の手織織通を納入。



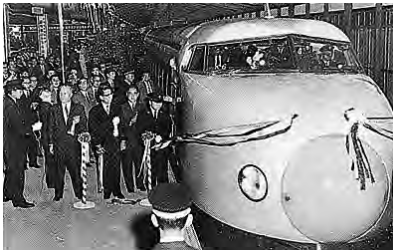
手織織通

国内初のタイルカーペット

1980年(昭和55年)、奈良工場(現住江テクノ㈱)で国産初のタイルカーペットの生産を開始。



新幹線



1964年(昭和39年)、東海道新幹線の開業と同時に「夢の超特急」と謳われた0系新幹線にシート表皮材を納入。



グリーン車 シート表皮材

平成 1989年～ 循環型社会への挑戦

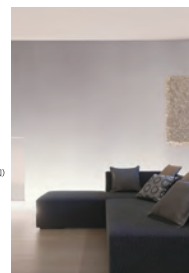
K(健康)K(環境)R(リサイクル)+A(アメニティ:快適さ)のテーマのもと、来るべき循環型社会を見据え、水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」をはじめ、環境にやさしい商品を積極的に開発しています。

海外展開

1994年(平成6年)、タイに自動車内装材の製造会社を設立したのを皮切りに、米国、中国等、7カ国に拠点を挙げ、グローバルな企業活動を展開。

トリプルフレッシュ®

1998年(平成10年)、ホルムアルデヒドや、たばこ、生ごみ、汗などの生活臭を24時間消臭し続ける「トリプルフレッシュ®」を開発。



空気を洗う壁紙®



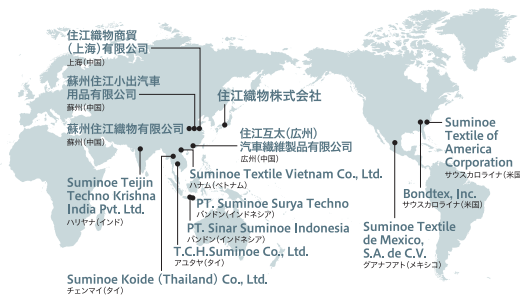
Tispa®

水平循環型 リサイクル タイルカーペット 「ECOS®(エコス)」

2011年(平成23年)発売。使用済みタイルカーペットから生成した再生材を原材料に新たなタイルカーペットを生み出す、世界最高水準の環境商材です。



創業130周年、
会社創立100周年
2013年(平成25年)、
当社は創業130周年、
会社創立100周年を
迎えました。



H O M E U S E

家族のくつろぎの
時間を紡ぎ出す。



ホームユース向け商品の一例

ラグマット…………… 1
「BIG SIZE RUG」

ラグマット …………… 2,4
「HOME® RUG MAT」

オーダーカーテン…………… 3
「U Life」

オーダーカーテン…………… 5
「mode S」

C O N T R A C T

出会いや安らぎの
空間を演出する。



- コントラクト向け商品の一例
タイルカーペット …… 6
ロールカーペット …… 7
医療・福祉・教育 …… 8
コントラクトカーテン「Face」
綴帳 …… 9
別注カーペット …… 10

	郵便番号	所在地	電話番号
本社	〒550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル6F ■管理本部 ■MD本部 ■営業本部 ■コントラクト事業部	06(6537)6301
北日本支社	〒060-0007	札幌市中央区北7条西13-9-1 塚本ビル7号館2F	011(208)5631
札幌営業部	〒060-0007	札幌市中央区北7条西13-9-1 塚本ビル7号館2F	011(208)5631
苫小牧営業所	〒053-0833	苫小牧市日新町1-1-1	0144(74)7714
旭川営業所	〒078-8241	旭川市豊岡11条6-3-11	0166(32)6401
帯広営業所	〒080-0023	帯広市西13条南13丁目4-1	0155(22)4131
函館営業所	〒041-0811	函館市富岡町2-43-10	0138(44)3006
仙台営業部	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町3-1-25	022(237)0255
青森営業所	〒030-0947	青森市浜館1-6-13	017(744)5121
盛岡営業所	〒020-0117	盛岡市緑が丘3-18-15	019(663)2793
郡山営業所	〒963-0201	郡山市大槻町字古屋敷27 遠藤ビル103号	024(962)2111
東日本支社	〒141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル4F ■第1ブロック ■第2ブロック	03(5434)2928 03(5434)6903 03(5434)6771
横浜営業所	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-5-5 住友不動産新横浜ビル12F	045(478)6344
千葉営業所	〒260-0013	千葉市中央区中央1-11-1 千葉中央ツインビル1号館902号室	043(223)7102
北関東営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-23-11 ツミタビル1F	048(665)2231
静岡営業所	〒422-8055	静岡市駿河区寿町7-17-2	054(283)1111
西日本支社	〒550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル1F ■コントラクト部	06(6537)6320 06(6537)6320
大阪営業部			
京都営業所	〒602-0042	京都市上京区新町通今出川上る元新在家町167番地2	075(414)2550
神戸営業所	〒652-0802	神戸市兵庫区水木通8-1-24 サンライフ水木1F	078(579)6511
名古屋営業部	〒466-0034	名古屋市昭和区明月町3-20	052(853)3519
金沢営業所	〒921-8062	金沢市新保本5丁目107番地	076(249)4911
岡山営業部	〒700-0953	岡山市南区西市115-7	086(245)7770
広島営業部	〒734-0037	広島市南区霞2-9-6	082(255)7811
福岡営業部	〒812-0882	福岡市博多区麦野5-20-3	092(592)3764
北九州営業所	〒802-0804	北九州市小倉南区下城野2-6-22 ネット下城野1号	093(931)3112

開 発 部			
東日本開発部	〒141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル4F	03(5434)2928
東日本環境開発部	〒141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル4F	03(5434)2928
西日本開発部	〒550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル4F	06(6537)6317
西日本環境開発部	〒550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル4F	06(6537)6317

リビング部			
東日本リビング部	〒141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル5F	03(5434)6725
西日本リビング部	〒550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル4F	06(6537)6321

SUMINOE SHOWROOM

エンドユーザーの皆さま、ならびに販売店・設計・コーディネートご担当のプロフェッショナルまで、インテリアに関するお問い合わせとご相談は、「スミノエ ショールーム」がサポートいたします。
お近くのスミノエ ショールームへ、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



- 札幌 札幌市中央区北7条西13-9-1
塚本ビル7号館2F
TEL.011-208-5631 FAX.011-208-5621
- 仙台 仙台市宮城野区扇町3-1-25
TEL.022-237-0255 FAX.022-237-0270
- 名古屋 名古屋市昭和区明月町3-20
TEL.052-852-8211 FAX.052-852-0185
- 岡山 岡山市南区西市115-7
TEL.086-245-1433 FAX.086-245-7200
- 広島 広島市南区霞2-9-6
TEL.082-255-7811 FAX.082-255-7838
- 福岡 福岡市博多区麦野5-20-3
TEL.092-592-3826 FAX.092-592-3768



研究・技術開発、製造、販売、各エキスパートが緊密に連携し、グループの持つ力を最大限に活かすことができます。これが住江織物グループの最大の強みです。

住江織物株式会社

本社:〒542-8504 大阪市中央区南船場三丁目11番20号

自動車内装

■いすゞ ■スズキ ■スバル ■ダイハツ ■トヨタ ■日産 ■ホンダ ■マツダ ■三菱 (五十音順)
 [納入品] ■モケット ■織物 ■ニット ■カーペット ■ニードルパンチ ■天井材

自動車用品

■自動車オプションマット ■シートカバー ■カーテン ■各種アクセサリ

鉄道・バス・船舶内装

■JR各社 ■私鉄各社 ■観光・貸切バス ■高速・路線バス ■船舶

壁装材・美術工芸織物

■塩ビ・紙・織物壁装材 ■輸入壁装材 ■ISM壁装材 ■綴織緞帳・丹後緞通
 ■ナッセンジャープリント緞帳 ■光ファイバー緞帳 ■タペストリー ■祭礼幕 ■各種旗 (校旗・社旗・優勝旗等)
 ■古代・創作裂地 ■織物額 ■テーブルセンター ■風呂敷・帛紗・小物

新規事業

■トリプルフレッシュ®加工 ■「ナッセンジャー」プリントシステム ■柿ダノミ
 ■クロスキャビン ■「撮るアート」顔料プリントシステム ■トータル遮光システム

新用途

■事務機器 (複写機用ブラシ、ローパーテーション、机上パネル) ■3Dニット (立体編物) ■立体織物
 ■産業用器材 (セラミックフィルター、電磁波シールド材)

住江テクノ株式会社

「ECOS® (エコス)」をはじめとする各種カーペットの製造・加工。ペットボトルリサイクル長繊維「スミトロン®」および不織布の製造・加工。

スミノエ テイジン テクノ株式会社

シート表皮材を中心とした自動車内装材の製造・販売

ルノン株式会社

壁紙を中心としたインテリア製品の企画、販売

住江物流株式会社

インテリア製品、自動車内装材の保管、加工

丹後テクスタイル株式会社

緞帳、緞通、ラグマットの製造、販売

株式会社スミノエワークス

インテリア製品の施工

ソーイングネットワーク

カーテンの縫製加工 (全国11カ所)

株式会社シーピーオー

内装設計・デザイン、施工および監理業 特注家具製作販売

株式会社プレテリアテキスタイル

内装仕上工事・インテリアオプション販売

海外拠点

アメリカ、メキシコ、中国、タイ、インドネシア、ベトナム、インドなど7カ国に拠点を拡げ、グローバルな企業活動を展開しています。



ロゴマークに込めた想い

あらゆる空間に、イノベーションを。

SUMINOE GROUP

シーホースマークの意味

住江織物のロゴを活かすことで、伝統を引き継ぎ未来(前)へ胸を張って向かっていく様子をシンボリック化。4つの光は、海のきらめきに重ねると同時に空間をつくる「4つの事業」、そして世界の四方へ広がる意味も兼ねています。

創業の地に生息し、環境の象徴であるタツノオトシゴが時代や地球と調和する新たな未来の暮らしをつくります。

色に込めた想い

Primary Color	Sub Color

SUMINOE BLUE

住江織物発祥の地、旧住吉大社境内 墨江村。すみのおとら

古来、この一帯は海に面しており遣隋使や遣唐使らが、住吉大社で航海の無事を祈り住吉津という港から世界へ放立っていきました。すみのおとら

タツノオトシゴがたくさん生息したといわれているほど美しく豊かだった住吉の海。すみのおとら

SUMINOE BLUE は、そんな海の色や世界への玄関であった港のように地球全体へ羽ばたく意志をイメージしたカラーです。

